

事例 10：株式会社内藤建設



移転は大正解。  
ISOを続ける目途がついたよ！

20名弱の精鋭部隊を中心に地元で支持されている土木建設業者様。ベテラン職人さんが現場を支えることで徹底した品質管理のもとに運営される、優良企業様です。

最初の頃、ISOは大変だったよ。

正直ね、ひとつの進捗で進んだ感じが。ISOなんて面倒なものやるもんじゃないよと思っていました。私は4日間ぐらい講習受けてね、内部監査員の資格を取って、社長にISOとれって言われて。そんな大変な中で、唯一の頼みだったコンサルさんと合わなくてね。大変でした。頭硬いコンサルさんだったんですよ(苦笑)。

そのコンサルタントさんが言うには、高校卒業してここに入ってきたら、マニュアルをみて施工計画書を読めたら現場がすぐできるというようにしなきゃいけないだと言われてね。他にも、ひとりひとりに目標を立てなきゃって言われて、みんなに札を作ったのよ。私の目標って下ろげさせて。

こんなの邪魔で仕事できやしないよって現場の方から言われながら(苦笑)。

昔の審査員とコンサルさんに作られたムダ

当時は、ISOの中では施工計画書って言葉は出てこないから、品質計画を作れと言われました。施工計画と品質計画どっちも違うんだとは教えてくれない。役所は品質計画書なんて持っていったら受け取らないですよ。施工計画書出しなさいってISOで必要だからと言ってそんなのは関係ないよってね。

まあコンサルも当時はそんな感じでしたが、審査もひとだった。違う審査員がきたら、そのたびに要求してくるものが違うんですよ。まあ大変でした。そこで、いまお世話になっているコンサルさんと出会うって、まあシステムがシンプルになったんですよ。これであらうのISOは変わったよ。やっぱり、審査員さんとコンサルさんが鍵だったということなんですよ。

きつかけは新しいコンサルの紹介でした。

そのコンサルさんと一緒に新しいうちのシステムを作っていくって時に、やっぱり審査で影響をうけるでしょう？それじゃあいかんのね、審査機関も変える必要があるわ、とかよことになってね。どこかよところ、というかわちの考えのシンプルにやりたいというのを理解してくれたいのをピックアップしてよとお願したんですよ。そしたらその中にISAさんが含まれていてね。比べたら安い。他が高いのかもしれないけど、ちゃんとお客様をみるんだよ。

前の審査機関はそういうお客様をみるみたいな発想がまったくないんだろね。審査の内容も、いよとよきいて、決めました。

ISAさんの審査を受けてみたら、まあ、ある程度よく見てるから多少細かい話もあつたけど、まったく今までは違っ。びっくりした。審査なんて上からくるもんだと思ってた所があるんで、ちょっと拍子抜けみたいな感じもあったよ(笑)。やさしいというけど、ちゃんとお客様として「パートナー」としてみてくれているというのには感じました。

効果は数字で見えない。だから安価が大前提。

ISOをやって、それから審査機関を選ぼうってときにね、見えた

メリットというかね、ISO取って会社の経営にすぐプラスになつてというの、数字ではなかなか見えないでしょう？

うちの業界だと、具体的に見えるのは経営でもって1点加算される。その程度なんです。あとは世間的な信頼。でもこれも数字では見えないでしょう。だからまずは安く抑えたいというのが最初に来るのは当然じゃないですか？それをちゃんとわかっている審査機関だ、ほかのこともちゃんと分かっているように思えるんですよ。ISAさんはその点は、前の審査機関や他の審査機関よりも、比較的「価格を安く抑える取り組み(シナ)から、内容も考えるみたいなところ、それがよい点だな」

移転して大正解。満足。続けられる目途がついた。

私は個人的にはもう事務員さんの仕事も少しでも軽減してあげたいんですよ。経営審査事項の手続きも始ど彼女がやってくれるんですよ。それはまあとんでもない負担ですよ。

それに加えて、給与計算とかもやつていてね。大変。だからISOの仕事はなるべくシンプルにしてあげたかった。

そういうのもあつて、一時はうちもやめちゃいましてよ。ところがあつたのね。だけど、せつかくこまでやつたんだからというのがある、頑張ったんだよ。今のコンサルさんに出会ってシンプルになったことで、一先が見えてきた。その先に審査で長くシンプルに続

けていけるのが見えたらと思つていたら、ISAさんでそういう審査を見せてくれた。満足だよ。

審査前に心の余裕ができるようになったね(笑)

前の審査機関とISAさんの比較になっちゃって悪口になるから、あまり言いたくないんだけど、金額的な面は、話したけどISAさんが断然お客様を見てるって感じだった。

まあそのほかにもね、前は審査の前に、要求される書類の提出が結構あつたんだよ。いろいろと準備しろって。意外にあればきつんですよ。3週間前に出せつて。マニュアルにものっているのに別で用意しろとか言われることも結構あつたね(ISAさんではそういう点も負担がないので、審査前に心の余裕みたいなのを作れるようになった)。まあ実際に本当の余裕はないけどね(笑)。

あと、日程調整も、前のところはなかなか変更してくれない。審査員が抑えられないとかどうですか。そんなのこちからしたらどうも。そんなことだよ。都合が悪くて変えてほしいと言っているのにさ、合わせないといけない。

ISAさんは窓口の方が何回もやり取りして対応してくれる。実際に無理でも、そういう動きをしれくれるというだけで、前とは違います。



Profile

称号 株式会社 内藤建設  
所在地 〒258-0004 神奈川県 足柄上郡松田町 松田庶子 4 1 7  
業種 建設業

早く前のISOを辞めた方がいい。そう教えたい。結局同業者が言っていることは同じなのね。細かい、高圧的、自分の都合ばかり、上目線、うるさい、言葉が難しいとかね。かなり、みんな不満持ってるんですよ。金銭的な面もそう。高いよなと同業者みんなが言っている。そういういうもんだと疑わずに思い込まされてるもんだよね。でも、変えられるんですよ(うれしく)。新しいコンサルさんに出会ったら、ルールを変えたら、費用も安くかなり審査でいやな思いする(これも無理)。前のISOにこだわっていることがどれだけの不安なのか、それを皆に教えてあげたいよ。